

全国竹芸展で優秀賞を受賞！

笠間市在住の竹芸家の八木澤洋志さんが、11月1日(土)～3日(月・祝)に栃木県で開催された全国竹芸展で、見事優秀賞(準優勝)を受賞しました。

陶器をイメージし、常識にとらわれない斬新な色と形の作品は、会場で最も目を引いた作品の1つとして高い評価を受けました。

八木澤さんは、「色も形もこれまでの竹芸ではあまりないものだったので、どう評価されるか不安だったけれど、高く評価してもらえてうれしい。今後も新しい挑戦を続けたい。」と力強く話しました。



受賞作品「蒼い箱」



竹を割る八木澤さん

スポーツニュース

姉妹都市スポーツ交流「矢板」
たかはらマラソン大会「平成26年11月9日(日) 矢板運動公園陸上競技場」

上位入賞者(敬称略)

ハーフ女子高校生以上

第4位 賀美喜代美

10 km男子 50代

第3位 山口 泰広

2 km男子小学生1～3年

第3位 大和田 陸

第7回 笠間市近郊中学生ソフト
ボール大会「平成26年11月15日(土) 岩間B & G 海洋センター」

優勝 大宮中学校

準優勝 友部中学校

第3位 美野里中学校

優秀賞 常北中学校

水戸第三中学校

第39回 関東地区空手道選手権大会「平成26年11月16日(日) 高崎市浜川体育館」

小学3年生女子 組手 準優勝

藤田 凜(笠間小)



藤田 凜さん

第42回 茨城県ミニバスケットボール選手権大会「平成26年11月22日(土)～24日(月) 笠松総合運動公園体育館」

(女子)

第3位 岩間ミニバスケット

ボールスポーツ少年団



笑顔を見せる岩間ミニバスの選手たち

第27回 笠間市長杯バスケットボール大会

小学生の部「平成26年12月7日(日) 笠間小学校体育館」

(女子)

優勝 岩間ミニバスケット

ボールスポーツ少年団

(男子)

準優勝 友部ミニバスケット

ボールスポーツ少年団

中学生の部「平成26年12月13日(土) 笠間中学校体育館」

(男子)

優勝 岩間中学校

敢闘賞 友部第二中学校

(女子)

敢闘賞 笠間中学校

第31回 茨城県民駅伝競走大会「平成26年12月13日(土) 笠松運動公園」

職域の部

優勝 笠間市消防本部A(連覇)

塩畑 雄貴・仲村 幸二

はなわ しょうじ 加藤 健作

埴 昇嗣・加藤 健作

蛭澤幸太郎

第19位

笠間市消防本部B

市町村対抗の部

第3位 笠間市A

区間賞 第1区 湯原 慶吾

第2区 飯島 陸斗

第6位 笠間市B



健闘した笠間市選手団



市長に優勝の報告

A CITY ICS

話題

二人の力でグランプリ

小学生のアイデアをプロの職人が形にして商品化する「かさまの栗アイデアスイーツコンテスト」。グランプリは一般投票の結果、森の石窯パン屋さん(笠間)の「くりふわドーナツ」に決定しました。

くりふわドーナツを考案した伊勢山奈央さん(岩間三小3年)は、「小さいころからドーナツが好きだったことと、おばあちゃんが栗を育てていることからこのアイデアが浮かびました。将来の夢はドーナツ屋さんです。」と話しました。

くりふわドーナツは平成26年12月末まで森の石窯パン屋さんの人気商品として販売されました。

「くりふわドーナツ」を手にする▶
岩本さん(「森の石窯パン屋さん」店員/左)と伊勢山さん



笠間市ジュニアマーチングバンド Infinityが全国大会出場

笠間市ジュニアマーチングバンドInfinityは、市内を中心に県内から集まった小学2～6年生の児童30名で活動しています。

マーチングバンドとは、管楽器、打楽器を中心とした編成にカラーガードが華を添え、主に隊列を組んで歩きながら演奏する吹奏楽団です。



熱演するInfinity

メンバーは、それぞれが高い目標をもって熱心に練習に取り組んでおり、ひたちなか市で行われたマーチング県大会で金賞に輝きました。また、さいたま市で行われた関東大会で金賞に輝いたことにより、さいたまスーパーアリーナで行われた全国大会に出場しました。

Infinityはさらなるレベルアップに向け日々練習に励んでいます。

**KASAM
TOP**

まちの

全国図書館大会で感謝状が贈られました

平成26年10月31日(金)～11月1日(土)に開催された、第100回全国図書館大会(会場：明治大学)において「映像でわが町をつくる会」に感謝状が贈られました。

これは、全国各地で図書館活動の支援などを継続的に行っている市民団体等に感謝の意を表し、今後も市民団体などと協働で図書館の発展を目指していくことを期待して贈られるものです。

「映像でわが町をつくる会」は、平成7年に結成され、地域の行事・文化・歴史や地場産業、団体活動、各種の創作作家、市内開催のイベントなど幅広い分野の映像記録を行い、人々の営み・その姿をさまざまな分野から捉え、生きてきた証を未来に伝えようと活動しています。

企画・撮影・編集制作などの一連の作業を経て仕上がった作品は、市内3図書館に寄贈され、市民への地域情報の提供などに活用されています(図書館所蔵 112タイトル・588点)。



廣水会長(左から2番目)を囲んで